

## レーザー治療

当院では、Qスイッチ YAG レーザー（トライビーム）を導入し、治療を行っています。トライビームは、効率的にレーザーパルスを生成する Q スwitch 機構を搭載した Nd : YAG レーザーシステムです。異なる治療対象に応じて、532 nm および 1064 nm の 2 つの波長や照射モードを使い分けることで浅層から深層に至るまで、さまざまな色素性病変や肌の問題に対応できます。

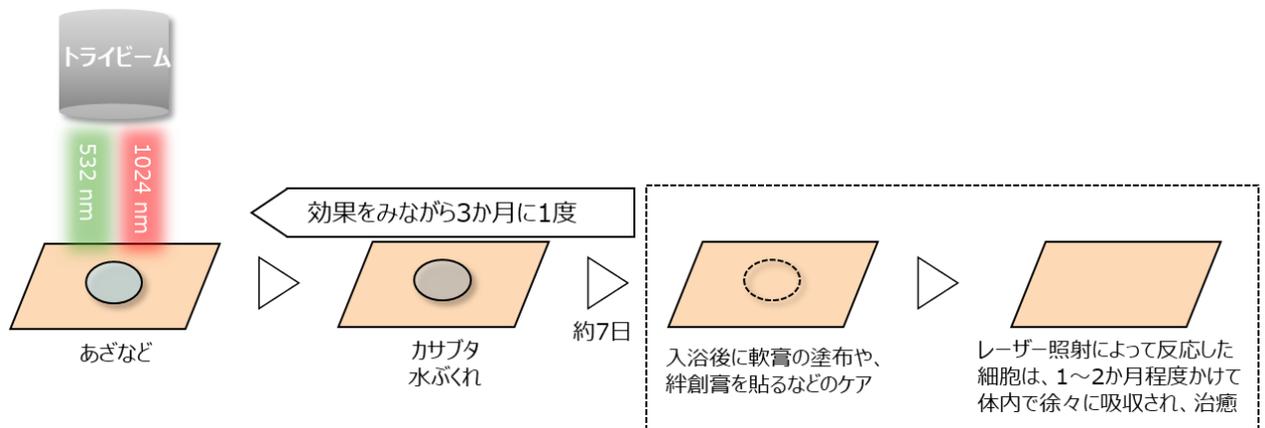
## 保険適応

太田母斑（顔にできた青いあざ）、異所性蒙古斑（体にできた青いあざ）、扁平母斑（茶色く平坦なあざ）、外傷性色素沈着症（ケガでできた青色や茶色のキズあと）

## 施術方法

レーザーを病変部に照射すると、茶色や青色の細胞にエネルギーが吸収され、軽いやけどのような状態となります。そのため少しヒリヒリすることがあります。また、同部は水ぶくれやかサブタになることがあります。照射後、7 日から 14 日ほどでかさぶたは自然に脱落します。その間、施術部位によっては入浴後に軟膏の塗布や、絆創膏を貼るなどのケアが必要です。施術部位や大きさによってケア方法は異なるため、施術後に医師が具体的に説明いたします。

レーザー照射によって反応した細胞は、1～2 カ月程度かけて体内で徐々に吸収されます。そのため、その間に再度レーザー照射を行うことはありません。レーザー治療の効果は、実際に照射してみないと判断できない場合があるため、3 カ月に 1 度の照射を数回行うことをおすすめします。効果がある場合でも、病変によっては複数回の照射が必要なことがあります。また、効果が認められないことや、再発することもあります。



**合併症** : 赤み、皮疹、軽いやけど、水ぶくれ、赤み、ひりひり感、白斑

## 注意事項

- 効果の実感には個人差があります。
- 加療中および加療終了後 6 カ月間は、日焼けを避けるように注意してください。
- レーザーは精密機器ですので、万が一故障などにより使用できない場合は、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

## 施術をお受けいただけない患者様について

- 光線過敏症の既往歴、光過敏性を高める薬の服用している方（ビタミン A 誘導体、セントジョーンズワートなど）
- 悪性の可能性のある疾患、前悪性状態の疾患を有する方

## 施術を受ける場合に、事前に慎重な検討をしなければならない患者様について（医師にお知らせください）

- ステロイドや金属製剤を服薬中の方
- 妊娠授乳中の方
- 心臓ペースメーカー等埋め込み型医療機器をご使用の方

\$PATIENT\_ID\$      \$PATIENT\_NAMES\$

(説明メモ)

施術名                      Qスイッチレーザー照射

説明日                      年                      月                      日      説明医師： \_\_\_\_\_

- 施術前後写真などを「医学教育」や「研究目的」など学会論文発表で使用することがあります。
- 施術前後写真などを院内説明写真やウェブサイト等掲載写真として使用することがあります。  
(写真は施術部位のみで個人が同定されないよう、ぼかし加工等を行います。一度承諾しても、再度拒否することはできます。)

上記に同意されない場合はこちらにチェックをしてください。

やむおえない場合を除いた施術当日のキャンセルは費用が発生する場合がございます。  
キャンセルポリシーについてはホームページをご参照ください。

私は、施術の内容および起こりうるリスクを理解したうえで上記施術について同意いたします。

同意日                      年                      月                      日

患者氏名 \_\_\_\_\_

代諾者氏名 \_\_\_\_\_ (続柄)

<未成年の方> 親権者の同意が必要となります。 ※下記事項は親権者ご本人がご記入ください。

私は、申込者の法的代理人として、申込者の上記施術および手術に同意いたします。

親権者名		続柄	
住所			
電話番号			